



Vol. 15, No. 2, January 1997

Japan Region

改革への実践

"Taking Action Towards Change"



目 次

Table of Contents

Vol. 15, No. 2, January 1997

日本リージョン会長新春メッセージ	Message from Japan Region President	1
ディビジョンIV副会長新春メッセージ	Message from Division IV Vice-President	3
常任委員会委員長メッセージ	Messages from Committee Chairs	4
1996年度 I T C 標準会則の変更	Changes of Standard Bylaws 1996	6
報告「重複会員」について	“Report” Multiple Member	8
「特別企画」もっとリージョンを知りたい	Special Plan	10
第15回 I T C 日本リージョン年次大会案内 Guide for Japan Region 15th Annual Conference		11
大会準備委員長挨拶	Message from Annual Conference Coordinator	11
大会プログラム予定	Conference Program Plan	12
プログラム・教育委員長挨拶	Message from Program・Education Committee Chairman	13
教育セッション一覧表	Training Session Program	14
教育セッション申込み券	Training Session Ticket	
大会登録及び食事申込書	Registration & Meal Reservation Form	16
ホテル宿泊申込書	Hotel Reservation Form	17
神戸の観光案内・交通案内	Sightseeing & Traffic in Kobe	18
大会準備委員会名簿	Annual Conference Committee	20
ニュース・ステーション	News Station	21
編集後記	Editor's Note	24

表紙絵：秋沢瑠子（阪神）

日本リージョン会長新春のメッセージ

Message from Japan Region President



日本リージョン会長 野田 絢子

新春を寿ぎ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今期の活動も漸く期半ばを迎えておりますが、会員の皆様には、各々の目標に向かってご活躍のことと存じます。私は“目標を持つ”と言うことは、人間に勇気と若さをもたらしてくれると信じております。何か任務を与えられた時には自分の能力に見合ったことをしようとはせずに、自分の能力はどこまで可能かと挑戦してみたいかがでしょうか。

1996年11月6日には100%に近い出席率をもってカウンスル運営研修会が行われました。皆様のご協力を心から感謝しております。

I T Cもいろいろと改革が行われ、簡素化を実践しております。日本リージョンの目的の一つであるコンピューター導入計画も少しずつではありますが、前向きに実行に移してまいりたいと春に希望を託しています。

今期はまた1999年 I T C 世界大会開催地として本部の役員会により日本リージョンへの要請を受けました。日本は世界最大のリージョンとしてその発展ぶりが注目されています。この度世界大会の開催地として選ばれましたことは、大変名誉であり、是非成功させたいと念じ、会員のご協力をお願い申し上げます。

今期第15回日本リージョン年次大会の準備委員会も着々と行われ、各々の委員長及び委員の熱意と実行力に、I T C の会員としての訓練とリーダーシップが開花するのを目の当たりにして、心から頼もしくうれしく思っています。大会テーマは震災後、神戸の方々をなごませ、生きる勇気を与えた“LOVE”の合言葉をそのまま大会テーマといたします。

今年1年間、許しあえる心、暖かい心を常に忘れずに、そして実り多い佳い年となりますように心から祈っております。

New Year Greeting from Region President

Aya Noda
President, Japan Region

Best wishes for the New Year. Changing the calendar brings us into the latter half of our ITC term. I am sure our members are all pursuing their goals, fulfilling their responsibilities. I have always believed that "having a goal" presents courage and vitality. When approached with an assignment, rather than settling for what you can do, challenge yourself to what more you might be able to accomplish.

With almost perfect attendance, a most rewarding CMT was held on November 6, 1996. Heartfelt thanks to all those concerned.

Innovation has been put into practice in the form of simplification. Computerization, which has been a major topic, will hopefully bear fruit this spring.

Japan Region has been asked by the ITC Board, to host the 1999 ITC Convention. Being the largest and fastest growing Region has put Japan very much in the spotlight. It is only with the effort and cooperation of the Japan Region members that we can undertake such a prestigious task; to host the annual international gathering.

Of course our own Japan Region Conference is also in preparation. The chairmen and their committees, with their enthusiasm and actions, leave me proud that they have bloomed into absolutely capable ITC members through their training. The theme for the 15th Conference shall be "Love". The same password "Love" that gave Kobe courage and comfort after the earthquake that literally shook the town, was adopted as the theme for this year's conference.

Let us not forget the compassion and warmth that supported us then. I pray that it shall truly be a rewarding year for all of us.



ITCディビジョンIV副会長メッセージ

Message from ITC Division IV Vice-President



Margaret Ruffy S.C.

Dear President Aya, and the Members of Japan Region,

I am delighted to send greetings to you all. At the ITC Convention, held in Glasgow, United Kingdom, it was an added pleasure for me to have met with so many members of your Region. Having this in mind I can sincerely quote author Richard Bach, when he wrote, "There's no such place as far away. Can miles truly separate us from friends? If you want to be with them, aren't you already there?"

That is how I feel when my thoughts so often travel to fellow members in the Japan Region. Good fellowship, love and growing together while we make our journey through ITC learning, to achieve our goals.

Changes in different forms of communication are all around us. Keeping pace with those changes whilst still servicing the vital needs of the individual members, can only be seen by all as pursuing a positive attitude. This is so aptly expressed in your term's theme, "Taking Action Towards Change". This action is evident in the achievements of your Region.

The dedication and commitment to self improvement of the members has not wavered. ITC is very proud of organization within your Region.

From the nearest to the most distant of our global connections in ITC and as together we seek 'New Perspectives, New Skills and New Solutions' to strengthen the progress of our organization, we should keep in mind "THERE'S NO SUCH PLACE AS FAR WAY".

I extend warm good wishes to the members of Japan Region for their continuing success.

ディビジョンIV副会長 マーガレット・ラアフィ S.C.

親愛なる野田絢子会長、ならびに日本リージョン会員の皆様

皆様にご挨拶申し上げますことを心からうれしく存じます。英国のグラスゴーで開かれましたITC世界大会では、多くの日本リージョン会員の方々にお目にかかることができ大変うれしく思いました。

この喜びを思い出しながらリチャード・バックの言葉をここに引用したいと思います。

「あなたがどんなに遠く離れたところにいようとあなたが友といっしょにいたいと思ったとき、あなたはもうそこにいるのです」

これは私がしばしば日本リージョンの皆様へ想いを馳せているときの気持ちです。親愛なる皆様、私たちの目標を達成するため、ITCの旅をいっしょにしながら、学びつつ、心一つにして成長しましょう。コミュニケーションのいろいろな形の変化が私たちのまわりに起きています。それぞれの会員の要求に応えつつ、積極的にとり組む姿勢によってのみ、この変化に歩調を合わせて進歩をつづけていくことができるのです。これは、皆様の今期のテーマ「改革への実践」にうまく表現されています。この活動の成果は日本リージョンで実っています。

会員の皆様は自己啓発に真摯にとり組んでおられます。ITCは日本リージョンのことをとても誇りに思っています。

もっとも近いところから、もっとも遠いところにいるまでのITCの世界的なつながりや、あるいは、それらと一体化して私達の組織の発展を強化する「新しい展望・新しい技術・新しい解決」を探るとき、私たちは「距離など関係ない」を心に留めておくべきでしょう。

日本リージョンの皆様のみますますのご発展を心より願っております。

常任委員会委員長メッセージ

Messages from Committee Chairs

指名委員会

多数の候補者の推薦を期待しています！

委員長 星野佐登

指名委員会からの日本リージョン役員候補者と指名委員候補者の推薦依頼書を、クラブ会長宛に第2回リージョンメールで11月に送付いたしましたので、候補者資格のある会員が在籍されるクラブでは真剣にご検討くださっている事と思います。

日本リージョン役員には、世界一のリージョンを運営する重大な任務がありますが、その役職とおして得るものは、話し方の向上はもとより指導力の向上・組織の認識等々、他では得られない素晴らしいものが沢山あります。どうぞクラブでは、有能な会員がリージョンで活躍出来るよう候補者としてご推薦ください。又、推薦された会員は、自己啓発のよい機会として積極的に推薦を受けてくださるようお願いいたします。指名委員会といたしましては、候補者名をズラリと並べた候補者名簿を各クラブに送るのが目標であり、理想です。

※今期のリージョン大会は、1997年6月10日、11日に神戸に於いて開催されます。指名書は会則に基づき、この大会で行われる次期役員・指名委員の選挙の90日前、すなわち3月12日までに指名委員会にご提出ください。

※候補者の資格は、リージョン会則第5条B項に、指名委員会については同C項に記載されていません。

各クラブから多数の候補者が推薦されることを期待して、待っております。

出版委員会

出版にも“Taking Action Towards Change”が必要です

委員長 鶴飼恵津子

出版委員会が扱う出版物は、すべて会員の教育のための資料である以上文体、文章は明りょう簡潔であるべきです。これは翻訳者の力に負うところ大です。

又、用字、用語、表記方法も一般社会で通用するものを採用すべきと考え、再版にあたってはこれらを考慮して読み直し校正しています。リージョンも15期に入り、資料の中には、この内容で会員の要求に答え得るだろうかと思わざるを得ないものもあります。ITCではディベートが盛んですが、市販のものもたくさん出ている現在「C28ディベートのテクニク」等も、もう少し簡潔に表記できないだろうかと思えます。資料目録にあるからには会員は注文してきます。ほんとに役立つ質の高いものを出版したいと思うのですが、“Taking Action Towards Change”の難しさは、教育団体であるITCでさえ身にしみず。今までどおりの路線が一番楽ですが、今期のテーマはITCにとって示唆に富み重要です。

スピーチコンテスト委員会

全会員参加で

委員長 後藤 侖 奈

あなたは「スピーチコンテスト」に挑戦しましたか？

この会報が皆様のお手元に届く頃には、日本リージョンの半数近くのクラブのコンテストは終わっています。

コンテストへの出場者は、もちろん一番の花形であり、「話し方」の最高の訓練を受けることとなります。でも、コンテストはそれだけではありません。審査員を頼まれた方は、全身を耳と目にしての「聴き方、評価」の訓練をさせられますし、スピーチコンテスト委員会をはじめコンテストの運営に係わる方達は「組織の運営」を学ぶことができます。そして、なくてはならないのが聴衆です。聴衆になった方達は、感度の良い聴衆となってコンテストを盛り上げる必要があります。会員の内一人としてコンテストに関係のない会員はいません。全会員参加です。

今期は、76の全クラブがコンテストに参加し、リージョン大会でのスピーチコンテストには全カウンスルから、日本語、英語の代表を出されるよう期待しております。

委員会一同、リージョンスピーチコンテストが心豊かで、実り多いものであるよう準備を始めております。コンテストを行う上で、お気付きの点や疑問がございましたら、各カウンスルの委員長を通してご意見をお寄せ下さい。

一人でも多くの方々に応援に来て下さいますよう皆様のご参加をお待ちしております。

教育促進委員会

経過報告

委員長 新木 昌子

教育促進委員会の目的は「継続会員の経験を活用し会員の教育促進に役立てる」と記されております。その活動内容はクラブ及びカウンスルの依頼に応じて講師を派遣してワークショップやスピーチ等を行なうことであります。コミュニケーション、議事法、委員会の機能、プログラムの作り方、ITCの歴史等、いろいろの主題の要請に応じての講座は参加者に高く評価されております。

その他の活動としては、日本独自の教育資料を作成することです。完成した資料は役員会の承認を得て、リージョン資料で現在販売されています。EPC1役員会のあり方・EPC2クラブ議事録のサンプル・EPC3議事法を識る会・EPC4ITCクラブ例会の手順・EPC5会計必携マニュアル等があります。

また、委員会は役員会の要請に応じて次の特別任務を行いました。その一つは（1993年度）、日本リージョンの法人化についての研究と調査でした。しかし結果としては、現在の日本リージョンの法人化は適切でない事が判明いたしました。

次の特別任務（1994年度）は、日本リージョンの分割について再検討する事でした。調査をし、全クラブの意見をまとめた結果、分割は時期尚早であるという結論に達し、その旨役員会に報告しました。

前年度の特別任務（1995年度）は、ITC世界大会を日本で開催するよう誘致する諸手続きとその準備を行い、ITC本部役員会に申請書類を提出することでした。その結果、皆様が既にご存じの通り、グラスゴーITC世界大会で1999年の大会開催地は日本の名古屋と発表されました。なお、世界大会の財源確保のため、リージョン資料にITCピン、ブローチとスカーフ止めの販売を依頼し、その資金の一部を確保することができました。

今期の方針として、クラブやカウンスルの依頼に応じて講師を派遣することと教育資料の検討作成に力をいれています。

教育促進委員会は、会員のためにお役に立つよう委員会全員が一致協力して活動しております。

1996年度標準会則の変更

Changes of Standard Bylaws 1996

会則・決議委員長 沖田道子

標準クラブ会則

① 第3条 会員 A項 会員 3. (1ページ)

3. 会員は同時に2つ以上のITCクラブに属することができるが、それぞれのクラブ会員としてすべてのレベルの会費、費用及び負担金を納めなければならない。ただし上のレベルでは1つのクラブの代表となるのみである。1997年8月1日から有効：会員は同時に2つ以上のITCクラブに属することができるが、1つ目のクラブ会員としてすべてのレベルに1人分の会費、費用及び負担金を納めなければならない。2つ目以降の会員としては国際レベルには会費、費用及び負担金の半額を納め、他のレベルには会費、費用及び負担金のすべてを適切に納める。会誌に関しては1つのクラブだけに属しているとみなされる。ただし上のレベルでは1つのクラブの代表となるのみである。(後半部分を付加する。)

② 第5条 選出役員 A項 選出役員 2. (5ページ)

2. クラブの選出役員は、その任期中はカウンスルを除く他のいずれのレベルにおいても選出役員を兼任することはできない。(置き換わる。)

標準カウンスル会則

③ 第5条 選挙及び役員の仕事 A項 役員 1. (3ページ)

1. カウンスルの役員は少なくとも会長、次期会長又は副会長、書記、会計又は書記兼会計とする。(「次期会長又は」を挿入する。)

④ 第5条 選挙及び役員の仕事 A項 役員 3. (3ページ)

3. カウンスルの選出役員は、カウンスルの役職の任期中、クラブの選出役員を兼任することができる。(置き換わる。)

⑤ 第5条 選挙及び役員の仕事 F項 任期 1. (4ページ)

1. ……。役員は任期中クラブの正会員でなければならない。(付加する。)

⑥ 第7条 会合及び定足数 A項 会合 1. (6ページ)

1. ……訓練を含まなければならない。スピーチコンテストは1時間まで訓練として認められる。リージョン会長の承認なしには例外は許されない。
(「スピーチコンテストは1時間まで訓練として認められる。」を挿入する。)

標準リージョン会則

⑦ 第3条 会員 A項 構成 (1ページ)

A項 構成 リージョンはその境界線内のカウンスルに属するクラブ、及び無所属クラブにより構成される。カウンスルの数が3未満に減少した場合には、このリージョンは消滅するものとする。特殊な地域については、ITC役員会は上記の数字に巾をもたせることができる。(置き換わる。)

⑧ 第5条 選挙及び役員の仕事 F項 任期 2. (4ページ)

2. リージョンの選出役員は、連続2期の役職に指名及び選出されることができる。いずれの選出役員も同一役職に連続して2期を超えて就任することはできない。(置き換わる。)

※①、②、④、⑥、⑧は、1996 ITC会則修正に伴う必須の変更部分です。

※③に関しては、必須の変更ではありません。各カウンスルでの審議により選択可能です。

※又①によると今期は従来どおりとなります。次期会計年度からは、会費・費用及び負担金は1つ目のクラブ会員としてはすべてのレベルに1人分全額納めます。2つ目のクラブ会員としては国際レベルでは半額となり、その他のレベルでは、各レベルが決めた金額を納めます。

Changes of Standard Bylaws 1996

Michiko Okita, Bylaws & Resolutions Committee Chairman

Standard Club Bylaws

1) ARTICLE III. MEMBERSHIP SECTION A. MEMBERSHIP 3.

Amend by adding, "Effective August 1, 1997: A member may belong to more than one ITC club at one time, provided the member pays all dues, fees and assessments at all levels of ITC for one membership and half dues, fees and assessments to the international level and all dues, fees and assessments, as appropriate, to other levels of ITC for subsequent memberships. With regard to the magazine, this member shall be considered as belonging to one club only. However, a member may represent only one club at any higher level."

2) ARTICLE V. ELECTED OFFICERS SECTION A. OFFICERS. 2.

Amend by substitution. "2. No elected club officer shall hold elective office at any other level except council level during the term of the club office."

Standard Council Bylaws

3) ARTICLE V. ELECTION AND DUTIES OF OFFICERS SECTION A. OFFICERS. 1.

Amend by inserting, "president-elect or" between president and vice president."

4) ARTICLE V. ELECTION AND DUTIES OF OFFICERS SECTION A. OFFICERS. 3.

Amend by substitution. "3. An elected council officer may hold elective office at club level during the term of the council office."

5) ARTICLE V. ELECTION AND DUTIES OF OFFICERS SECTION F. TERM. 1.

Amend by adding, "Officers shall maintain active club membership during the term."

6) ARTICLE VII. MEETINGS AND QUORUMS SECTION A. MEETINGS. 1.

Amend by inserting between the first and second sentence, "Speech contests can be counted up to one (1) hour of training."

Standard Region Bylaws

7) ARTICLE III. MEMBERSHIP Section A. COMPOSITION.

Amend by substitution. "This region shall be composed of ITC clubs which are members of councils, or clubs-at-large, within its boundaries. This region shall cease to exist when the number of councils falls below three (3). The ITC Board may permit deviation from the prescribed number in specific areas.

8) ARTICLE V. Election and duties of officers. Section F TERM 2.

Amend by substitution. "2. An elected officer may be nominated and elected to a second term in the same office. No elected officer may serve more than two (2) consecutive terms in the same office."

Notes:

- 1), 2), 4), 6), 8) are the mandatory changes resulting from the 1996 ITC Convention.
- 3) is not a mandatory change, but each council may allow the option of having a Council President-Elect.
- 1) has a Proviso, so this will affect the club bylaws as of August 1, 1997.

報告「重複会員」について

Multiple Member

第14期日本リージョン大会での委員会付託事項に関する中間報告

会則・決議委員長 沖田道子

昨年の日本リージョン大会で、重複会員に関する修正案6が本年度の会則・決議委員会に付託されました。委員会は勧告のための検討を行っています。その過程で「日本リージョンの未来を見据えた重複会員」について考えました。大会での修正案に対するご意見をお待ちしています。

修正案6 修正箇所：日本リージョン常規2. 年会費
修正方法：文末に、「2つ以上のクラブに所属する会員は、1名分のリージョン年会費と大会登録費を最初に入会したクラブを通じて納める。」を付加する。

(1) 現在、日本リージョンの重複会員は10名です。現在の重複会員はベテラン会員が比較的新しいクラブや会員数の減少に悩むクラブで指導的かつ献身的な働きをされています。しかしその時間的・経済的な負担は多大なものがあります。

(2) 第55回ITC世界大会において、修正案31が可決され、次期会計年度から重複会員の2つめ以降の年会費額は、ITC年会費は半額、リージョン及びカウンスルレベルではそれぞれの判断に任されることになりました。それを受けて上記修正案が可決されると、経済的な負担の軽減に伴い、日本リージョンでも重複会員の増加が予想されます。

(3) 今後増加するかもしれない重複会員は、双方のクラブに欠席がめだったり、双方のクラブで一会員としての任務が十分行えないなど、現在の重複会員とは多少質の変化がみられる可能性があります。

(4) 会員減少に悩むクラブが、新会員獲得より、より容易でかつ即戦力となる重複会員獲得に奔走する事も考えられます。かつ、重複会員はクラブレベルで忙しすぎます。上部レベルでの働きが期待出来る熱心で優秀な会員が、既に経験したクラブでの任務を繰り返すことになります。

(5) たしかに、新しいクラブや会員の少ないクラブは大変です。それらに対しては、(a) 短期間のみ重複会員となる。(b) 一時的にでもクラブを移籍する。(c) もしくはカウンスル・リージョンレベルの役員・委員としてそれらのクラブを援助するという方法があります。

(6) 本人の希望による重複会員を除き、会員数が少ないためもしくは新クラブ援助のためには重複会員に頼るのではなく、カウンスル・リージョンによる強力な援助体制をつくるべきではないかと考えます。又ITCの理解・訓練・新会員獲得には時間を要しますので、あせらず見守る必要があるのではないのでしょうか。

Multiple Member

Interim Report on Proposed Amendment 6 referred to the Japan Region Bylaws & Resolutions Committee at the 14th Japan Region Conference

Michiko Okita, Chairman
Bylaws & Resolutions Committee

The proposed amendment with regard to Multiple Membership was referred to the Japan Region Bylaws & Resolutions Committee at the 14th Japan Region conference. The examination of the referred amendment by the committee is in progress. The committee will talk to the members about multiple membership in Japan for the future. We welcome any of your opinions.

Proposed Amendment 6, Japan Region Standing Rule 2 ANNUAL DUES.

Amend by adding the end of the sentences "*Multiple Member shall pay Japan Region dues and conference registration fees for one membership through the initial club.*"

1. There are ten multiple members in Japan Region at present. It seems that they belong to more than one club in order to contribute and lead their clubs, because their clubs are relatively new or with small memberships.
2. At the Glasgow convention the amendment to ARTICLE XIV was adopted. *The multiple member shall pay all dues, fees and assessments at all levels of ITC for one membership, and half dues, fees and assessments to the international level and all dues, fees and assessments, as appropriate, to other levels of ITC for subsequent memberships, which is to be effective on August 1, 1997.*
If the proposed amendment 6 above mentioned is adopted at Japan Region, more multiple members are anticipated in Japan Region because of less expenses.
3. The quality of anticipated multiple members could be different from those of present members. That is, they might often be absent from their clubs and not accomplish their responsibilities in both their clubs.
4. The clubs which have decreasing memberships might want to obtain multiple members since they can easily contact other members to join their club and multiple members would devote themselves to multiple clubs. But being a member of multiple clubs will create a busy schedule for these members and they won't allow them to hold upper level office.
5. I know some new clubs and the clubs with small memberships are having hard times. The following should be considered.
 - a) To become a multiple member only for a short period.
 - b) To transfer temporarily to another club which requires help.
 - c) To assist the club as an officer or a committee member of council or region levels.
6. The councils or Japan Region should make an organization to assist the new clubs and the clubs with small memberships. We also have to understand that new clubs need time. They will grow after they spend time to become familiar with ITC, to train their members and to obtain new members.

もっとリージョンを知りたい

遠い存在

三田クラブ

私達、三田クラブは、6年目に向かって、初心にかえり出来るだけ多くの事について「どうして、なぜ」と疑問をなげかけスタート致しました。私自身言われる通りにあまり考えもせず聞くゆとりもなく歩んでまいりました。ですからリージョンと言っても、カウンスルの上のレベルであり、又役員の方々も当然キャリアのある方ですから私達にはまだまだ遠い所の出来事の様な思いで眺めておりました。日本リージョンとは(1)世界で一番大きい(2)クラブ数が一番多い(3)フルメンバークラブ数も一番多いという位の知識しか持ち合わせておりません。出来れば、リージョン・カウンスル・クラブの特徴を表にまとめれば初心者にも理解し易いのではないかと思います。文章ではなかなか把握しにくいと考えますが、リージョンについて考える機会を与えて下さった事に感謝致します。

もっとリージョンを知りたい

ポート神戸クラブ

この度、ITCで「2000年委員会」が作られたようですが、ぜひリージョンも21世紀の日本の女性のために組織の在り方をお考えいただければ、と願っております。私共、ポート神戸クラブの特徴ですが、第一線で仕事をしなければならない女性のエグゼクティブ、エグゼクティブ候補の方々が多く在籍するクラブです。

今後好むと好まざるに関らず、日本の女性の就労人口は加速度的に増え、かつ重要なポジションにつく方ももっと多くなると確信いたします。そのときこそITCで勉強させていただいております内容が最も必要とされるでしょう。忙しくても参加できるITCの形のリージョンのお考えを知りたいと思います。

クラブにおけるリージョンの理解度

鴨川クラブ

もっとリージョンを知るためにはどうしたらいいのか？クラブの中でのITCでまだ右往左往の状態です。やはりクラブ、カウンスルへの出席を数多く重ね、他クラブの方々との親交を深め、いろんな出会いと活動でITCを学び自分を高めていくこと。それがリージョンを知ることになると基本の理解度に戻ってしまいました。今期の神戸での開催は地の利も良く「リージョンを知る」絶好の機会が巡って来ています。先般、クラブと今期「インターネットって？」で講演の予定をしています。情報化時代の中でゆくゆくは連絡もインターネットを使って行われるとか。1999年7月はITC世界大会の開催が決定という大きなニュースの前に、それまでにどれだけ会長の望まれる豊かな心、知性と行動力も備わるのか未知数ですがクラブのメンバーと共に向上していきたく思います。

21世紀のリージョン大会

とっとり砂丘クラブ

会員にリージョンについてのアンケートを試みたところ、リージョン大会への要望が多く寄せられました。

参加することに大きな意義があり、ITCの楽しみの一つになっていると思われるリージョン大会も、地方から大会に参加することは、時間的にも経済的にもかなりの負担であること、また、運営される側にも多くの時間・労力を必要とされることを考えたとき、もっとスリムな形(会長・派遣員等の参加)で行われる年次もあってよいのではないのでしょうか。必要以上の部分を削除した新鮮なプログラムの展開を望む声もありました。

さまざまな改革をめざし取り組まれている日本リージョン、21世紀には、時代の流れにそった合理的で意義あるリージョン大会が実現するであろうと、会員一同大きな期待をしています。

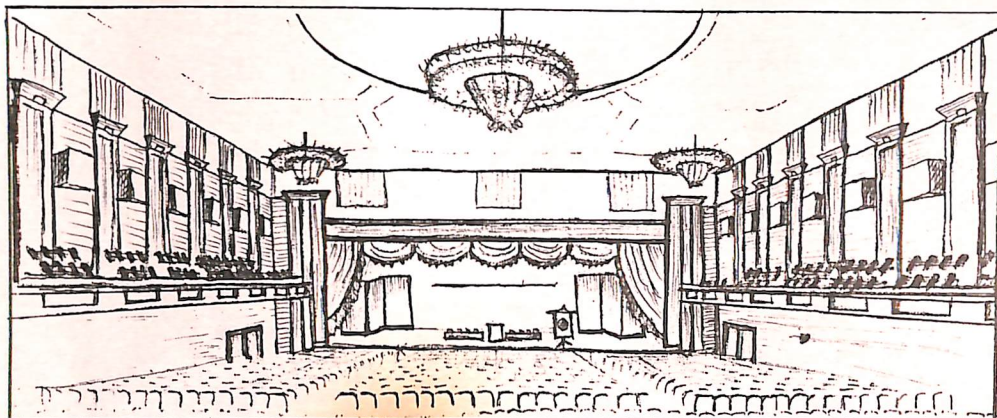
第15回 I T C 日本リージョン年次大会案内

Guide for ITC Japan Region 15th Annual Conference

大会テーマ：“LOVE”

開催日：1997年6月10日(火) 11日(水)

場所：ポートピアホテル (神戸)



大会準備委員長 柳川 公子

いきいきとしたリージョン大会のため、神戸活性化のためにも、多数のみなさまの大会へのご出席をお待ちいたしております。

第15回リージョン大会は、ホテル内に今春オープンする新しい国際会議場（上図は完成予想図。1700人収容可。六か国語同時通訳装置付）でビジネス、講演、スピーチコンテストをおこないます。食事やワークショップの会場ともエスカレーターで直結しています。

今回は、カウンスルの異なる数多くのクラブのメンバーが準備委員会を構成して、昨年11月に初顔合わせをいたしました。“LOVE”を大事に心に持って各人が責任ある行動をとり、チームワークよく活動していこうと張り切っています。

オプションツアー、晩餐会後のくつろぎに I T C 専用ラウンジを特設するなど、会議、プログラムとともに、その前後も充分楽しんで頂けるような企画も考えています。

全国の会員のみなさまと一緒に、学び、楽しむ大会を迎えましょう。

第15回日本リージョン大会プログラム予定表

ITC Japan Region 15th Annual Conference Program Plan

6月9日(月) June 9 (Mon.)

ポートピアホテル Portopia Hotel

11:00～11:30	受付	Registration
11:30～12:30	昼食	Lunch
12:30～15:30	カウンスル運営研修会	Council Management Training
16:00～18:00	成果向上の為のプログラム	Performance Enhancement Program

6月10日(火) June 10 (Tue.)

8:30～9:45	登録受付	Registration
9:00～9:45	派遣員への説明	Briefing for Delegates
10:00	入場 開会式	Opening Ceremony
10:45	ビジネス ITCインフォメーション	Business & News from ITC
12:00～12:50	昼食 選挙(派遣員)	Lunch & Election (Delegates)
13:00～14:50	スピーチコンテスト(英語)	Speech Contest (English)
14:50	選挙結果発表	Election Report
15:00～16:40	教育セッション 外部講師と会員部門	Training Session by Guests & Members
17:00～17:30 17:40 18:10～18:30 18:30～20:30 20:30	晩餐会受付 開会 役員就任式 晩餐・余興 閉会	Banquet Registration Opening Installation Banquet & Entertainment Adjournment

6月11日(水) June 11 (Wed.)

8:30～8:55	登録受付	Registration
9:00～10:00	開会 ビジネス	Opening & Business
10:00～10:50	教育セッション ITC公式訪問者(ワークショップ)	Training Session (Workshop) by ITC Official Visitor
11:00～12:20	講演(外部講師)	Lecture (Guest)
12:20～13:00	昼食	Lunch
13:10～15:00	スピーチコンテスト(日本語)	Speech Contest (Japanese)
15:10～16:00	表彰・報告	Awards, Reports, & Information
16:00	閉会	Adjournment
16:30～18:30	リージョン運営研修会	Region Management Training

時間・内容の変更が生じる場合もあります。ご了承ください。変更のある時は会報3号でお知らせします。

成果向上の為のプログラム(PEP)については22頁ニュースステーションをご参照ください。

教育セッションにご参加ください



プログラム・教育委員会委員長 第一副会長 豊島知子

6月はリージョン大会の季節です。一年に一度、ITCの会員が全国から集まる大切な機会をどうか有意義にお過ごしください。

ITC公式訪問者から直接、本部の最新のニュースやご意見を伺ったり、日本リージョンの一年間の活動報告に耳を傾けたり、スピーチコンテストにエキサイトしたり、友人との再会をよろこんだり、ショッピングを楽しんだりいろいろあると思います。

でも、プログラム・教育委員会がこの日のために一生懸命企画した教育セッションに参加することをお忘れなく！

委員会ではリージョン大会にふさわしく、会員のニーズにあった、今という日のプログラムをと考えてきました。時間がたつと同じように社会も、私達の生活もどんどん変わっていきます。阪神大震災後、はじめて神戸で開かれる大会、そして大会のテーマは“LOVE”。この一語によせられる想いは様々と思いますが、ことに神戸にお住まいの方々は一層のものがおありと存じます。新しい時代に向かって、これからの生き方、ものの考え方など見通す過渡期かも知れません。今まで、しっかりと着ていたコートをぬいで視点を広げてみると新鮮なものが見えてくるでしょう。

そうしたことを意識して準備しました。皆様がお楽しみになり、そして何かのお役にたてばと願っております。

教育セッション申込要領

申し込み、変更、取り消し、問い合わせはすべてクラブ会長の責任でお願い致します。教育セッションに関して、連絡の必要があれば会報に掲載、又はクラブ会長宛に通達します。

◎申し込みについて

大会一日目のセッションは5部門併行でおこなわれます。会報14頁、15頁の間のとじ込みの申し込み券に第一希望、第二希望、その他必要事項を記入し、コピーして、一部はご自分の控に、一部はクラブに提出し、クラブで表にまとめ、その表と申し込み券（提出された券）を郵送して下さい。希望人数によって第二希望になりました場合はお許し下さい。

◎締切日 4月10日（必着のこと）

◎申込先 豊島知子 〒491 一宮市桜1-11-15 Tel. 0586-72-4056 Fax. 0586-72-4080

◎変更、取り消し

特別の事情で、変更又は取り消しの場合は必ず葉書を使用し、右記のように記入して送って下さい。

葉書の書き方サンプル

月 日
大会教育セッション変更・取消届
カウンスル名 _____
クラブ名 _____
氏名 _____
[部門名] → [部門名]
理由

教育セッション一覧表

6月10日(火) 15:00～16:40

A	講演	「21世紀の家族へ」 落合恵美子 国際日本文化研究センター助教授	家族が急速に変わりつつあると言われます。そのことに不安を感じている方もいらっしゃるようですが、変化の方向が見通せれば、不安は前向きな対策に置き換えられるはずで。高齢化、女性の生き方、「家」のゆくえなどを考えてみましょう。
B	講座	「新しい会員のためのITC講座」 須知繁子(名古屋) 星野佐登(横浜) 西田富美子(平安)	あなたとITC、あなたのITC。得たいものは何ですか。どう生かしたいですか。みんなで考え、ITCで“EQ”(感情指数)を高めましょう。疑問、提言から、新しいパワーが生まれます。
C	ワークショップ	「わくわくパソコン生活」 田中裕子 (ポート神戸)	パソコンって怖い物?パソコンなんて難しくて、とても…と思っているあなたこそ!一度ふれるとやめられない、その楽しさ、おもしろさをご案内いたします。「家庭のあふれる情報の整理はどうするの?」「インターネットってなーに?」などなど、わいわい、わくわく愉しんでみましょう!
D	ワークショップ	「あなたは、フランス語を知っていますか」一言葉をよりよく理解するために— 續木芙美子(都)	言葉を、これまでと違った観点からみる。自分の話したことばが、本当のことばなのか?その深層構造をみることによって「あいまい」な文章の意味もはっきりしてくる。ロ々のコミュニケーションでの出来事も、おもしろく理解できる。特別な言語能力は必要ありません。東アフリカなどの言語を使ってワークショップをします。
E	会員とのトーク	「ヨーロッパ文化に魅せられて」 大類直人(南知多オルゴール博物館館長)と会員によるトーク	ヨーロッパの華やかな社会生活を知る時、私たち日本人との違いを見出せるでしょう。生きる楽しみを感じる事が文明の光にふれることのように思います。講師と会員とのトークの中から豊かな生活とは何かを考えましょう。

6月11日(水) 10:00～10:50

ワークショップ	ITC公式訪問者 第二副会長 ジェーン・ゴールマー	日本の会員にとって有意義な内容のものをお願いする予定です。ご期待ください。この機会にお聞きになりたいこと、おっしゃりたいことを公式訪問者にどうぞ!
---------	---------------------------------	---

6月11日 11:00～12:20

講演	“LOVE” 鈴木秀子 聖心女子大学教授 (日本近代文学) スタンフォード大学 ハワイ大学で教鞭をとる。	—これからの日々をより心豊かに生きるために— 新しい時代の波が私たちのまわりに激しい勢いで押し寄せています。いま私たちは無意識のうちに大きな変革を迫られています。21世紀は新しい「意識」の時代と呼ばれています。いま人類は外部の世界に注ぎ続けてきた目を自分の内面に向けるという大改革を始めたのです。震災は眠っていた魂の可能性に「気づき」をもたらしました。 「いのちの贈物」—まえがき—より
----	---	---

教育セッション申込み券

Training Session Ticket

6月10日

15:00 ~ 16:40

June 10

教育セッション

Training Session

会 員

Member

第1希望
First Choice

第2希望
Second Choice

カウンスル

クラブ

会員氏名

Council No.

7

Club

米子

Name

6月10日

15:00 ~ 16:40

June 10

教育セッション

Training Session

ゲスト

Guest

第1希望
First Choice

第2希望
Second Choice

氏名

紹介者

カウンスル

クラブ

Name

Introduced by

Council No.

Club

☆教育セッションの申し込み締め切り日は4月10日です。出来るだけ早くお申し込み下さい。

Training Session

June 10 (Tue.) 15:00-16:40

A	Lecture	<p>“The Family of the 21st Century” Emiko Ochiai Assistant Professor, International Research Center of Japanese Culture</p>	<p>We often hear that the “family” unit is undergoing great changes. Once one grasps the direction, instability can be replaced by more optimistic resolutions. We will look into topics such as the aging society, women’s life-styles and the future of the “home”.</p>
B	Lecture Q & A	<p>“ITC for New Members” Shigeko Suchi (Nagoya) Sato Hoshino (Yokohama) Fumiko Nishida (Heian)</p>	<p>ITC and you; your ITC. What do we expect? How can we make the most of ITC? Let’s think together and elevate our EQ at ITC. New strengths comes from your questions and comments.</p>
C	Workshop	<p>“Fun with Computers” Hiroko Tanaka (Port Kobe)</p>	<p>Scared of computers? If you think computers are beyond your capacity, think twice. Once you’ve started, you’re hooked! “How do I manage the loads of information around me?” “What’s Internet?” and many more exciting and fun-filled topics.</p>
D	Workshop	<p>“Do You Know French” Fumiko Tsuzuki (Miyako)</p>	<p>A different perspective on languages. Are your words accurate? By exploring the inner structure, the gist of an ambiguous phrase becomes clear. Mishaps concerning everyday communications unfolds to reveal their true meanings. Use of languages such as that of East Africa will be used for the workshop.</p>
E	Discussion	<p>“Fascinated by European Culture” Naoto Orui, Curator, Minamichita Music Box Museum</p>	<p>Knowledge of the glamorous life-styles of Europe sheds light of the differences with the Japanese. Appreciating the joy of living is like tasting the essence of their civilization. Let’s discuss what a rich, fulfilling life is.</p>

June 11 (Wed.) 10:00-10:50

Workshop	<p>Jane Gollmer ITC 2nd Vice-President</p>	<p>A workshop, valuable to all Region members is scheduled. Don’t miss this wonderful opportunity to ask questions, speak out directly to the Official Visitor from the ITC Board.</p>
----------	--	--

June 11 (Wed.) 11:00-12:20

Lecture	<p>“LOVE” Hideko Suzuki Professor, Sacred Heart Women’s University (Modern Japanese Literature)</p>	<p>—To enrich our everyday lives— A new era is surging towards us. We may be unaware of the changes forced upon us. The 21st Century is called the Era of Awareness. The observatory eye that mankind had focused on the outside world must now search their inner being. The earthquake of ’95 had brought about an awakening of dormant souls.</p>
---------	---	--

日本リージョン大会登録及び食事申込書
Registration & Meal Registration Form

会員用申込書

カウンスルNo. ()		フリガナ	役職名	
() クラブ		会員名		
出席日	6月10日	登録費	7,000円	円
	6月11日			
食事予約	6月10日	昼食	3,000円	円
		晚餐会	10,000円	円
	6月11日	昼食	3,000円	円
欠席		欠席協力金	1,000円	円
合計金額				円

ゲスト用申込書

カウンスルNo. ()		フリガナ	フリナガ	
() クラブ		紹介者	ゲスト名	
出席日	6月10日	登録費	2,500円	2,500円
	6月11日			
食事予約	6月10日	昼食	3,000円	円
		晚餐会	10,000円	円
	6月11日	昼食	3,000円	円
合計金額				円

☆必要事項を記入し、コピーしたものにお金を添え、クラブ会計に提出して下さい。

- 注：1. 役職名はリージョン役員、リージョン常任委員会委員長、各レベル会長、リージョン派遣員及び代理のみ記入して下さい。
 2. 該当する日付に○印をいれて下さい。
 3. ゲスト用申込書が足りない場合は、コピーしてお使い下さい。
 4. 派遣員の方は、選挙のため、6月10日の昼食は必ずご予約下さい。

☆クラブ会計への申込締切日は1997年4月15日です。申込締切後の変更事項は、クラブ会計にご連絡下さい。(5月17日以降の取消は返金できません。)

☆欠席する会員(賜暇会員を含む)は欠席協力金をお願いします。

☆別途、クラブ宛に申込事項及びクラブ別登録集計用紙をお送りします。クラブ会計はその用紙にクラブ全員の申込状況を記入して下さい。

登録委員長 柚本加代子(六甲)
 登録会計委員長 伊地知香代子(六甲)
 食事委員長 岩田洋子(甲南)

ホテル宿泊申込書 Hotel Reservation Form

カウンスルNo. ()	フリガナ	役職名
() クラブ	会員名	
部屋タイプ ()	同室代表者名 (クラブ)	
宿泊希望日：6月 9日(月) 10日(火) 11日(水)		宿泊日を○で囲んで下さい。

ホテル名	部屋タイプ	料金 (1名分)	備考
ポートピアホテル	シングル ツイン (1室2名利用) トリプル(1室3名利用)	12,000円 9,700円 9,200円	朝食付き、税・サ込み

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目10-1 Tel. (078) 302-1111 Fax. (078) 302-6877

☆今回は全員、ポートピアホテルに宿泊していただけるよう、部屋を確保しました。

宿泊料金は破格のITC特別料金となっています。

この機会におひとりでも多く、楽しく、のんびりとご宿泊ください。

【申込案内】

- (1) 宿泊申込書(点線上部)をコピーし、登録申込書とは別に4月15日までに会計に提出してください。クラブ会計は表にまとめて4月20日までに宿泊委員長までお送りください。
- (2) 5月20日以降の変更(キャンセル、追加等)は、直接ホテルに連絡してください。
- (3) キャンセルは前日までは無料、当日のキャンセルは100%です。
- (4) お支払いは、各自チェックアウト時をお願いします。

宿泊委員長 内藤常子(尼崎)

〒660 尼崎市開明町3-14 Tel. & Fax. (06) 413-2601



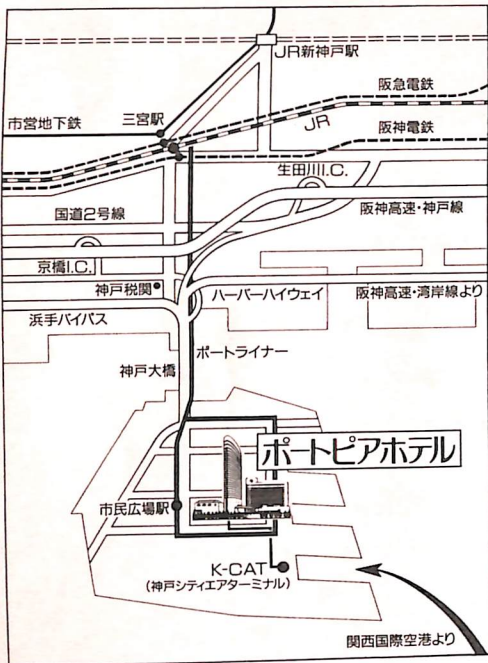
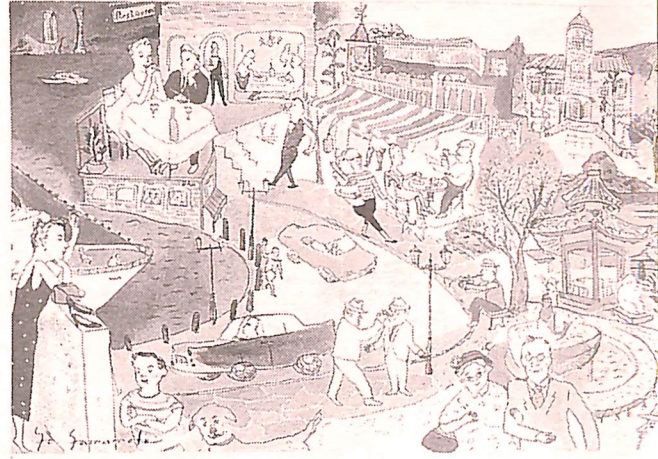
アフターエイトはITCラウンジで

夜景の美しいレインボールームにITC専用ラウンジを開設します。
晚餐会のあと、グラスをかたむけながら和やかなコミュニケーションを!

We Love KOBE

ときめき神戸のご案内

期間中、大会会場に
「観光デスク」を設け
観光、芸術鑑賞、歴史旧跡の探訪
グルメ、ファッション等の
お手伝いをしたいと
一同張り切っております。
心を込めて準備しております。
是非お声をかけて下さい。

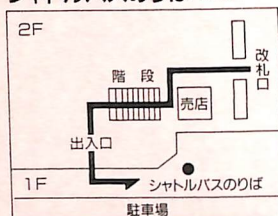


ポートピアホテルへの 交通のご案内

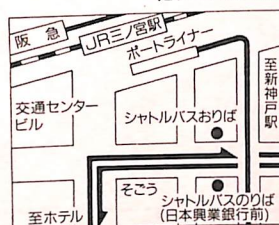
- 「JR新神戸駅」(毎時0分・30分発)「三宮駅」(毎時10分・40分発)とホテルを結ぶシャトルバス(無料)を運行
- 「三宮駅」よりポートルイナーで約10分、「市民広場駅」下車すぐ
- 「JR新神戸駅」より車で約15分
- 「三宮駅」より車で約10分
- 関西国際空港よりK-CATまでジェットシャトル(高速艇)で約30分、K-CATとホテルを結ぶシャトルバス(無料)を運行
- 駐車場あり
- ポートピアホテル

Tel. 078-302-1111

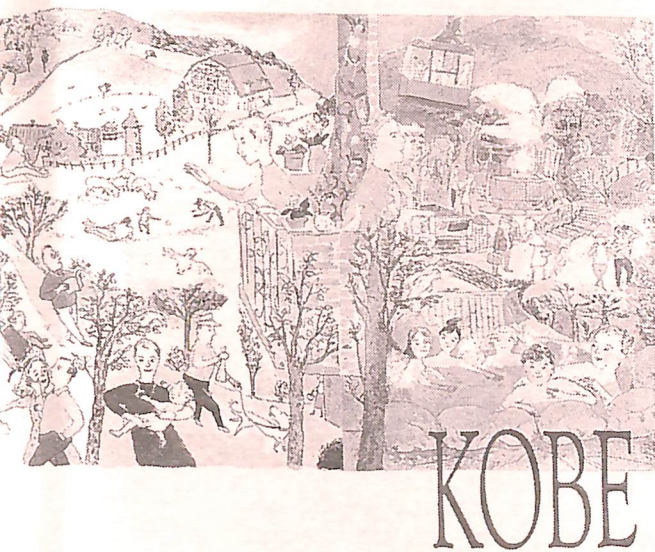
シャトルバスのりば(新神戸駅)



(JR三宮駅(南))



たくさんの愛をありがとう。——あなたに会いたい神戸です。



素敵に輝く 大会前夜祭観光

(企画中)

●昼の観光 6月9日 12:00 noon

ポートピアホテル発(観光バス)

夢の明石海峡大橋見学

源平ゆかりの須磨寺参拝と一弦琴鑑賞

昼食「敦盛寿司」

都心のオアシス純日本式庭園

相楽園散策・呈茶

日本一の酒どころ

灘の酒・灘五郷見学、きき酒・買物

●夜の観光 6月9日 6:30 p.m.

ポートピアホテル発(シャトルバス)

21世紀の象徴、

関西空港への湾岸道路をドライブ

空港近くのホテルのスカイルームで夕食

大阪湾、明石海峡大橋の夜景を満喫

観光交通委員長 横山末子(六甲)

リージョン大会にご協力を!

日本リージョン第15回大会記念グラス(ITCマーク入り)

皆様すでにお手元に届き、ご覧いただきましたでしょうか?

それともまだ、お手にしていらしゃいませんか?

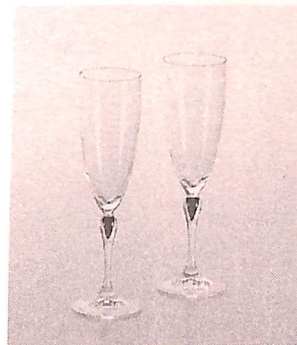
この記念グラスは多目的にご利用になれ、

ITCカラーを上品にあしらった優雅な趣のグラスです。

ペアグラス1箱(2コ入り)2,500円

お申込は各クラブの担当者までお願いいたします。

物品販売委員長 西村利子(豊中)



第15回日本リージョン年次大会準備委員会

大会コーディネーター柳川公子（甲南） コ・コーディネーター立野知津子（阪神）

委員会	委員長（クラブ）	委 員（クラブ）
大会会計	山崎 眞知(宝塚)	迫田千都世(宝塚)
登 録	柚本加代子(六甲)	落合みさ子 彦坂美智子(六甲)
登録会計	伊地知香代子 (六甲)	塩崎真喜子(六甲)
食 事	岩田 洋子(甲南)	平岡英子 松岡友美(甲南) 坂宮静(福山)
宿 泊	内藤 常子(尼崎)	猿丸玲子(尼崎)
キット	則末美都子(三田)	香山明子 中田敬子 鍛冶典子 福井まさよ 岡野みどり 氏井サチ子 藤之原仁美 飯田邦子 堀弘子(三田)
会場・備品	泉 和子(阪神)	武内浩子(甲南)種継真澄 山根万佐子(宝塚) 松山克子 武田泰子(御影)大西奈香子(三田)
デコレーション	藤原 栄子(神戸)	長谷美智子 播磨由美子(甲南) 森谷スミ子 落合みさ子(六甲)
儀 典	江藤万里子(関西)	菊池悦子 井上保子(阪神) 長澤久子(甲南)
名札・リボン	後藤 蓉子(甲南)	今井京子(イースト神戸) 川口滋子 酢谷道子(甲南)
接 待	前川 雅子(姫路)	池田佐和子 川田庸子 三和幸子(姫路) 樋本敏子 石井恵美子(尼崎)河本美子 太田靖子(舞子) 海老原あかね 黒田美智子 玉田知雅子(しらさぎ) 石田真理 川本幸子(ポート神戸)
V I P接待	伊庭 文子(阪神)	羽尾則子(イースト神戸) 福本弘子(奈良) 高橋和子 (阪神)
ホスピタリティー	児玉 明美(福山)	豊田麗子 児玉晴代 金子三屋子 友野晴巳 加藤照恵 倉田真澄(福山) 近本節子 佐藤裕子(瀬戸内)
インフォメーション	炭本 文子(関西)	岸本信子 森本雅代(関西) 松尾洋子(芦屋) 船橋いつ子(阪神) 森照子(御影)
エンターテイメント	秋沢 珪子(阪神)	小島百合子(阪神)
ページ	神谷 恵子 (イースト神戸)	酒井基代 善塔貴美子(阪神) 伊藤千恵 寺田めぐみ (イースト神戸) 若林裕子(甲南) 伊賀陽子(六甲) 飯村園子 南野利江(御影)
写 真	内海 優 (神戸)	石崎和子 坂上美智子 中明博美(イースト神戸) 田中基子(ポート神戸)
物品販売	西村 利子(豊中)	茶谷滋子(大阪) 杉本容子(豊中) 高須節子(帝塚山) 稲次美子(堺東)
広 報	広瀬 忠子(阪神)	杉山満佐子(関西) 松山喜代子(西宮)
観光・交通	横山 末子(六甲)	モグベル・マヒン(阪神) 立花真琴(神戸) 高井和代 高階睦子(甲南)
受 付	白江圭顕子(芦屋)	臼村治子(神戸) 杉谷和代(イースト神戸) 瓜生原稔子(甲南) 堀容子 奥澤節子(宝塚) 上島晴美 (関西) 出原和子(芦屋) 蓬萊幸子(西宮) 大島麗子 (舞子) 室谷良子 大谷千恵子(ポート神戸) 大谷富子 (大阪) 米田聿子(北大阪) 安藤雅恵(豊中) 名札・リボン、登録、キット、食事委員会

ニュース ステーション NEWS STATION



輝く21世紀に向かって日本リージョンの大きな夢が実現することになりました。この度世界大会の開催地として日本が選ばれましたことは大変喜ばしい名誉あることでございます。この「1999年世界大会」を成功させる為には、会員一人一人が一丸となって協力して行く外ないと存じます。

そこで資金作りにも協力して頂き、コーヒー一杯のつもりで会員一人につき年間500円を向こう3年計画で積立をすることに参加して頂くようお願いいたします。

どうぞこの運動にご協力頂き、毎年3月末を締め切りとして、クラブ会計がお集め下さいまして、リージョン会計にお振り込み下さい。皆様のご理解とご協力を心から感謝いたします。

東海銀行植田支店 普通預金 1328986 名称 1999年世界大会準備 会計 長尾妙子

1999年世界大会特別委員会委員長 新木昌子

A Cup of Coffee

It is indeed a great honor to have been chosen to host an international Convention. Nevertheless, the success of the 1999 Convention depends heavily on the cooperation of each and every member.

What if each member, gave up, a single cup of coffee each year and donated ¥500 for the next three years. With everyone's help, we could set the deadline every end of March. Club treasurers would collect donations and send it via postal-bank to the Region treasurer. I thank you for your understanding and cooperation.

Tokai Bank Ueda Branch, Regular account No. 1328986; Title: Taeko Nagao, ITC Japan Region Treasurer

Masako Araki, 1999 Convention Committee Chairman

第15回日本リージョン年次大会 公式訪問者 ITC第二副会長ジェーン・ゴルマーから
「私のようなカナダからの訪問者を呼んで下さるクラブがございましたら喜んで訪れます。ご当地を訪れ、希望があれば、講演を計画して頂いても構いません。大都市以外のクラブ会員にお会いできる機会に恵まれたら素晴らしい経験となることでしょう」とおっしゃって下さっていますので、ご希望のクラブまたはカウンスルの会長は、またとないチャンスだと思いますので、リージョン会長の野田までご一報下さい。お待ちしております。

Message from Jane Gollmer, ITC 2nd V.P. who shall be our Conference Official Visitor

I will be very pleased to visit any of the smaller towns that you feel may enjoy a guest from Canada. Please feel free to arrange for me to tour some of these areas and to do presentations, if you feel that would be welcome or appropriate. It would be a tremendous experience for me to meet some of our members in the outlying areas.

PEP：成果向上の為のプログラム

RMT（リージョン運営研修会）の新しい取り組み方と新しい名称をご紹介します。従来のRMTはカウンスルにも扉を開けて、カウンスル参加の“Performance Enhancement Program”「成果向上の為のプログラム」略してPEPと名称が替わりました。会員の皆様にとって新しい展望、新しい技術、新しい解決への導入となるでしょう。

PEP: Performance Enhancement Program

A new approach and new name are being introduced for RMT training. Now open to councils as well, we have changed the name of RMT to “Performance Enhancement Program” (PEP). This will benefit members and introduce New Perceptions, New Skills and New Solutions.

日本リージョン事務局 第二号

1. 今期はITCコミュニケーター1996年9・10月号を全訳いたしました。12月初めに全てのクラブの会長宛お送りしました。この費用は教育基金で支払われ、全会員に無料で配布されます。現在のところ費用の関係で年間、6冊発行の中1冊しか翻訳されませんので、是非お読み下さい。なおこの号にはクラブのスピーチコンテストの規則と任務も掲載されています。ご利用ください。

2. リージョン事務局経理では、ITC本部の会費・入会金の送付を代行していますが、日本リージョン会費はリージョン会計へ送ってください。誤送がとて多いそうですのでクラブ会計はお気をつけください。

事務局長 鈴木宏子

1999年世界大会開催地に選ばれて

いつかは日本で世界大会を開催し、日本リージョンの会員全員が参加する楽しみと経験を持てるようにと願って参りました。そこで1年程前から2000年以降の世界大会の日本への誘致申請をしておりました。ところが96年のグラスゴー世界大会にて1999年の世界大会は日本の名古屋が開催地であると突然発表され、そのあまりにも早い時期であることにびっくりしました。これも、日本最初のITCクラブが名古屋クラブであり1999年が丁度50周年記念の年になると言う意味もあってITC本部役員会で決定されたものです。

「日本でITC世界大会を開催できる！」何とすばらしい事ではありませんか？予想していたより時期が早すぎるとは言え、まだ2年半もあります。皆様が力を合わせて準備すればきっと成功に導けると確信いたします。

しかしながら、名古屋が開催地であると発表はされましたが、本当に開催するためにはホテルへのアクセスの利便性、収容数、会議場、研修室等いろいろと検討する必要があります。その検査役として本部の事務局長ミュリエル・ブライアントと1999年ITC国際会長となられる現在の第一副会長ジン・ターナーのお二人が97年1月12日から18日まで来日されることになりました。名古屋のみでなく日本各地を視察して、1999年ITC世界大会を開催するのに一番適切な場所を決定されることになっております。

また、この世界大会のコーディネーターに私が本部より任命されました。責任重大であることを身が引き締まる思いで感じております。皆様方のお力添えで、是非この重要な仕事を成し遂げたいと存じます。皆様方のご協力とご援助を切にお願い申し上げます。

具体的なことについては1999年度の国際会長のご意向を尊重しながら計画していかなければなりません。日本で開催する大会ですので、できれば日本の文化や伝統等を織り込んだものにしたいと思います。多くの日本の会員の方々にもいろいろとよいアイデアをお持ちだと思います。皆様をお持ちの才能や技術をこの際、ご披露して頂くのも良いチャンスではないかと思っております。どしどしご提案いただきたく存じます。

大会では本来の議事や種々の勉強もいたしますが、旧友との再会を喜び合い、また新たな友をつくり、大いに楽しくすることも期待したいものです。日本のITC世界大会を今までかつてなかったような有意義で楽しいものに、日本リージョン会員全員が参画し、成功させましょう。

ITC世界大会コーディネーター 新木昌子

宝塚クラブ10周年記念例会

日時：1997年4月8日(火) 11:00～15:00

場所：宝塚ホテル

会長：大塚勢津子

コーディネーター：奥澤節子 Tel. 0727-59-3121

訃報



東山クラブ 大松町子様

かねてより再度入院加療中だった東山クラブチャーターメンバーである大松町子さんが3年3ヶ月の闘病生活の末、9月29日逝ってしまわれました。享年47才、あまりにも早いその死でした。私共が驚く程のバイタリティーでがんも正面から向き合い、体調の良い時には寸暇を惜しんで見聞を広める事に努力され、一人でも多くの友人との時間をたいせつにし、前向きに人生の意味を問い続け、死の意味をも熟慮され、いつも華やかに私達の数倍ものスピードで以って行動される日々でした。常に冷静に物事に対応し、積極的にその真髄を見極める能力の持ち主でもありました。葬儀の際の「妻町子は私にとりまして最高の女性でした」とのご主人様のお言葉の中に全てが凝縮されていました。町子さんらしい優美な終焉、あなたの「いのちの輝き」は今も鮮明に私達の心の中に生きています。町子さん、どうか安らかに眠って下さい。

(東山クラブ 棚橋千珠子)

カウンスルNo. 5ホームページ開設のお知らせ

1996年10月20日 I T CカウンスルNo. 5のホームページを開設しました。

アドレスは <http://www.jbi.co.jp/kohmei/ITC/> です。どうぞアクセスして下さい。

又意見ボックスを設けております。電子メールを送信下さい。 No. 5広報委員長 坂口正子(大阪)

リージョン会報第一号 (Vol. 15, No. 1 1996) の訂正

29頁英文記事の本文12行目最後の単語 Hotel! を hall! に訂正

役員交代・その他変更のお知らせ

- ・リージョン書記 加藤啓子 Fax. 0797-72-8103 を追加
- ・カウンスルNo. 5書記 三宅小夜子→織田美知子
- ・名城クラブ第一副会長 富田範子→葛谷美紀子
- ・浜松クラブ今期例会場 浜松名鉄ホテルに変更
- ・神戸クラブ会長 藤原栄子 Fax. 078-594-3435 を新設
- ・北摂クラブ議会法規 中込寿美 Tel. & Fax. 0726-80-2258 を新設

編集後記

リージョン会報第2号をお届けします。この号にはリージョン大会の詳細、又、今大会から新しく取り入れられたPEPについて、さらには1999年に日本で開催される大会準備のためのコーヒー一杯運動など、会員の皆様に読んでいただきたい記事が満載です。

さあ！ どれから読みはじめられますか？

編集長 南部紀代美

スタッフ 立花真琴・酢谷道子・若林裕子・伊賀陽子・横山幸子

ご存じですか このリージョン会報の表紙の背の下の部分に横線が印刷されています。
これは号数を示すものです。整理または探し出しにご利用下さい。(編集)

Printed by Kudo Corp., Osaka, Japan

I T C日本リージョン声明文

I T C日本リージョンの使命は、I T Cの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供し、リーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

Mission Statement of Japan Region

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.

